

注意

AVケーブルやACアダプター(別売り)のプラグはしっかりと奥まで差し込んでください。プラグが奥まで差し込まれていないと、テレビ画面に何も映らなかったり画面が乱れたりする場合があります。

故障かな?と思ったら

画面左上に表示される「**X**」マークは電池容量が少なくなったお知らせです。

(マークは容量の低下に伴って点滅がはやくなります)

電池容量が少なくなると

- 画面が乱れる、消える、動かない、映らないなどの症状が出る場合があります。このような場合は、いったん全ての電池を新しい電池(1.5V)と交換してテストしてください。

お客様へ

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。弊社では、より良い製品をお届けするために、常に研究・改良をおこなっております。そのため、生産ロットにより多少仕様が異なる製品がございますが、ご了承ください。品質には万全を期しておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

〒300-4193 茨城県土浦市藤沢3647-5

(株)エポック社 お客様サービスセンター

TEL.029-862-5789

【電話受付時間】

月～金曜日(祝・祭日及び弊社特休日を除く)10時～12時、13時～17時
(電話番号は間違いのないよう、よく確かめてからおかけください。)

- 本製品の輸出、営業使用および賃貸を禁じます。
- 本製品にはXaviX®テクノロジーが使われています。
- XaviXは新世代株式会社の登録商標です。

発売元

EPOCH 株式会社 **エポック社**
東京都台東区駒形2-2-2

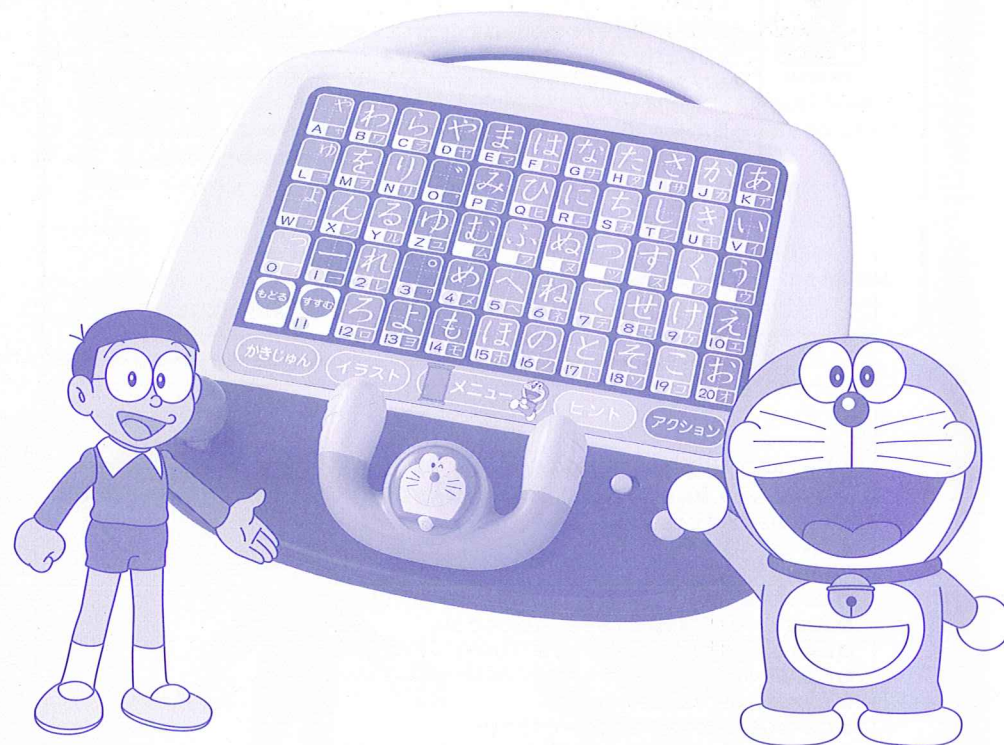
©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

©2006 EPOCH CO.,LTD.

©2006 SSD COMPANY LIMITED

MADE IN CHINA

とりあつかいせつめいしょ
取扱説明書



※パッケージや取扱説明書の画面写真および商品は、開発中のものです。
実際の画面や商品と多少異なる場合があります。

対象年齢3才以上

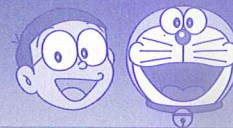
本体用/単3形(LR6)電池4本使用(別売り)または専用ACアダプター使用(別売り)

アルカリ電池をご使用ください。

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK ©2006 EPOCH CO.,LTD. ©2006 SSD COMPANY LIMITED

遊ぶ前に必ず取扱説明書をよく読んでから使用してください。

EPOCH



遊ぶ前に必ず下記文と取扱説明書をよく読んでから使用してください。



くちにいれない



まきつけない

注意(ちゅうい)

保護者の方へ 必ずお読みください。

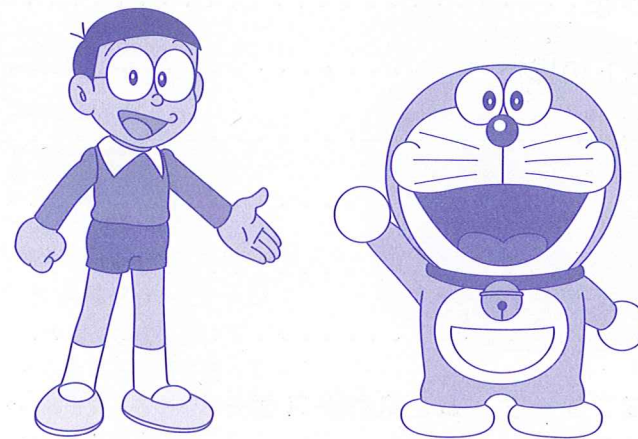
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- AVケーブルを首にかけてふざけたり、乱暴に遊ばないでください。窒息などの危険があります。
- AVケーブルを指などに巻きつけたりしないでください。血がかよわなくなり危険です。
- 誤飲、AVケーブルによる事故の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 透明袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。透明袋を頭から被ったり顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- ACアダプター(別売り)を使用する場合は、必ず「テレビにつないですぐプレイシリーズ専用」の本体用ACアダプターを使用してください。
- 遊んだ後は、3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。
《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。》
- 充電式(ニカドなど)電池は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 電池は、必ず(マイナス)側を先に入れ、+(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は、必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときは大量の水で洗い、医師に相談してください。
ひふや服に付いたときは水で洗ってください。

使用上の注意

- 製品の機能上、電池容量の低下した電池を使用したり、使用中に電池容量が低下してくると画面が乱れたり、映らなかったり、反応しないなど正常に機能しない場合がありますので、その場合は全ての電池を新しい電池(1.5V)と交換してください。
- 破損・故障・変形の原因となりますので、AVケーブルを引っ張ったり、本体、ハンドル、レバーなどに無理な力を加えないでください。
- 本体の文字盤を必要以上に強く押ししたり、たたいたり、踏みつけたりしないでください。
- 落としたり、強い衝撃や無理な力を加えないでください。
- 断線の原因になりますので、ケーブルを抜く時は必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- 高温、多湿の場所や直射日光が当たる場所での使用や保管は行わないでください。
- 分解や改造は行わないでください。
- 防水性はありません。水にぬらさないでください。
- 立体画像はイラスト的に簡素化した部分があるため、本物とは異なります。
- 立体画像は見る角度によっては、ちらつく場合がありますが、故障ではありません。
- 接続するテレビによっては、ゲーム中の音の大きさとテレビ番組などの音の大きさに差がある場合があります。そのような場合は、テレビ番組を切り替える時に音量を調節してください。
- プロジェクションテレビ(スクリーン投影方式のテレビ)に接続しないでください。
残像現象(画面焼き)が生じることがあります。
- 電池を廃棄する場合は、各自自治体の条件に従って廃棄してください。
- 本製品は日本国内専用です。海外ではテレビの構造・放送形式などが異なりますので使用できません。

健康上の注意

- 疲労、睡眠不足、体調不良、飲酒している方、病中病後、医師から激しい運動を制限されている方、妊娠している、もしくは妊娠の可能性のある方などは遊ばないでください。
- 体にケガなど異常がある時は、絶対に遊ばないでください。
- 疲れた状態や連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激や点滅を受けたり、テレビ画面などを見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲームをしていてこのような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。
- ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。
- ゲームをしていて、手や腕などに疲労、不快な痛みを感じたときは、ゲームを中止してください。その後も痛み、不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 目の疲労や乾燥、異常に気づいた場合、一旦使用を中止し5分から10分の休憩をしてください。
- 他の要因により、手や腕などの一部に障害が認められたり、疲れている場合には、ゲームをすることによって、悪化する可能性があります。そのような場合には、ゲームをする前に医師と相談してください。
- ゲームをする時は、部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。また、長時間ゲームをするときは、1時間ごとに15分程度休憩してください。



もくじ

- 安全上の注意、使用上の注意 1
- 健康上の注意 2
- セット内容、各部の名称 4
- 電池の入れ方、ACアダプター、オートパワーオフ 5
- テレビとの接続 6
- 各部の説明 7
- なまえにゅうりょく、文字の入力方法 8
- メニュー、モードのおわりかた、だいぼうけん 9
- ひらがな 11
- イラストの操作 12
- カタカナ 13
- えいご 14
- すうじ 15
- クイズ 16
- タケコプターゲーム、スペースゲーム 17
- りったいずかん、ボイスさいせい 18

セット内容

- ・ 本体 (モノラルAVケーブル付属)
- ・ 取扱説明書
- ・ 保証書
- ・ なまえ&キャラクターシール

各部の名称

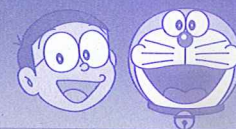


● なまえ&キャラクターシール

- ・ なまえシールは、名前を書いて本体の見えるところなどに貼って、お子様が名前を覚えるのにお役立てください。

※ 名前を書くときは、油性ペンを使用してください。

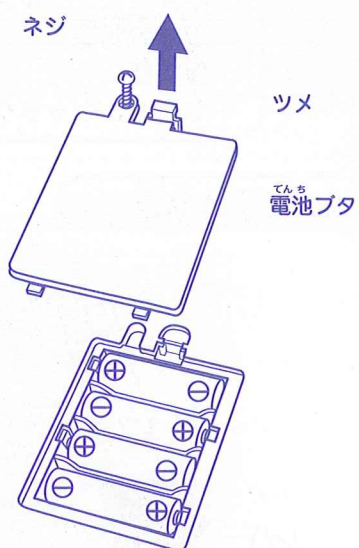
- ・ キャラクターシールは、好きなところに貼ってください。



電池の入れ方

1. プラスのドライバーを使ってネジをはずし、電池ブタのツメをひっぱりながらあけます。

2. 電池の＋（プラスマイナス）の向きに注意して、図のようにアルカリ単3形〔LR6〕電池4本（別売り）をマイナス側からセットし、電池ブタをしっかりとネジで止めてください。



本体の電池寿命はアルカリ電池使用時で約8時間です。使用状況、電池の種類、電池容量（1.5V）以下などにより短くなります。
製品の機能上、電池容量の低下した電池を使用したり、使用中に電池容量が低下してくると画面が乱れたり、映らないなど正常に機能しない場合があります。
その場合は、すべての電池を新しい電池（1.5V）と交換してください。

※アルカリ電池をご使用ください。

ACアダプター

- ACアダプター（別売り）を使用する場合は、必ず「テレビにつないですぐプレイシリーズ専用」の本体用ACアダプターを使用してください。
- ACアダプター（別売り）で遊ぶ場合は、電池は必要ありません。
- ACアダプター（別売り）のプラグの抜き差しは、本体の電源を切った状態で行ってください。

オートパワーオフ

電池を使用して遊んでいるときに、ハンドルやレバー、文字盤での操作や入力を何もせずに約15分経過すると、自動的に電源がオフになります。
また、本体用ACアダプター（別売り）を使用しているときに約16時間放置すると、自動的に電源がオフになります。自動的に電源がオフになった場合は、再度電源を入れ直してください。

テレビとの接続

1. 付属のモノラルAVケーブルを使用してテレビと接続します。
本体上側のすきま（一段下がったところ）からケーブルを出してください。

※AVケーブルやACアダプター（別売り）のケーブルは、本体や本体の支柱などで踏みつけないよう注意してください。



2. AVケーブルをテレビの外部入力端子に接続します。

注意

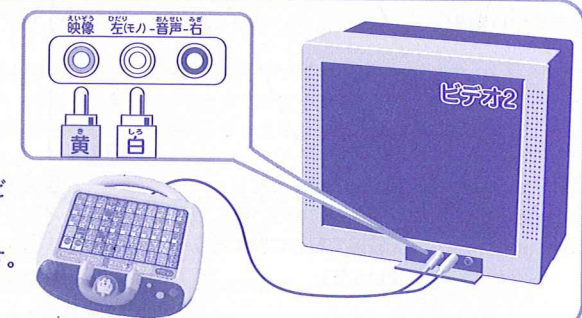
※AVケーブルはしっかりと奥まで差し込んでください。
※断線の原因となりますので、ケーブルを抜くときは必ずプラグ部分を持って抜いてください。

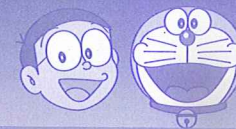


※テレビに外部入力端子がない場合、テレビに接続されたビデオデッキを通して接続することができます。詳しくはビデオデッキの取扱説明書をよくお読みください。
※テレビの「入力切り替えボタン」などを押して、外部入力した映像が映るように調整してください。テレビの外部入力端子、入力切り替えについてはテレビの取扱説明書をよくお読みください。

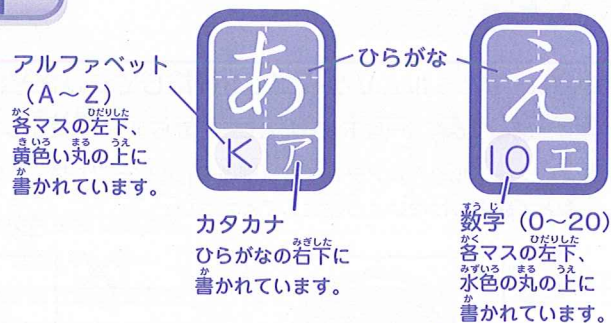
例

接続した端子がビデオ入力2の場合は入力切り替えボタンなどを押して、ビデオ2の映像が映るようにします。





各部の説明



「すすむ」
立体図鑑でイラストを進めるときなどに使います。

「メニュー」
メニュー画面に戻るときに使います。

「もどる」
立体図鑑でイラストに戻るときに使います。

「かきじゅん」
かきじゅんを表示するときに使います。

「ヒント」
クイズなどでヒントを見るときなどに使います。

レバー
イラストを上下方向に回転したり、大冒険でスピードを調節するときに使います。

「アクション」
あいうえおボードなどでイラストを動かすときに使います。

赤ボタン
メニューで決定したり、イラストを拡大するときなどに使います。

「イラスト」
表示中のイラストや文字をかえるときに使います。

ハンドル
メニューを選んだり、イラストを左右方向に回転したり、大冒険で左右に動くときに使います。

黄ボタン
イラストを縮小したり、入力した文字を消すときに使います。

なまえにゅうりょく



- ・電源を入れると、名前入力画面になります。
- ※名前は、毎回電源を入れる度に入力する必要があります。
- ・付属の名まえシールを見える位置に貼るなどして、名前の文字を見えるにお役立てください。
- ・「メニュー」を押すと、名前入力をしないで先に進むことができます。
- ・バンドルを操作して「くん」、「ちゃん」を選んでください。

文字の入力方法

例)

普通の文字 「文字」を押すと入力できます。	あ 「あ」
「」濁点を使う文字 濁点をつけた「文字」を押してから「」を押します。	が 「か」 + 「゛」
「」半濁点を使う文字 半濁点をつけた「文字」を押してから「」を押します。	は 「は」 + 「゜」
小さい「や」「ゆ」「よ」を使う文字 小さい「や」「ゆ」「よ」をつけた「文字」を押してから小さい「や」「ゆ」「よ」を押します。	しゃ 「し」 + 「や」
小さい「っ」 小さい「っ」を押します。	さっ 「さ」 + 「っ」
長音「ー」 長音「ー」を押します。	たー 「た」 + 「ー」

例) じゃいあん 「じゃいあん」と入力したい場合は、「し」 + 「゛」 + 「や」 + 「い」 + 「あ」 + 「ん」の順番に押します。

- ・黄ボタンまたは「もどる」を押すと入力した文字を一字ずつ消すことができます。
- ・「すすむ」を押すとスペース（すきま）をあけることができます。
- ・名前の入力がきたら、赤ボタンを押してください。ドラえもんが名前を呼んでくれます。
- ・もう一度、赤ボタンを押すとタイトル画面になります。

- ※入力できる文字は、ひらがな8文字までです。
- ※小さい「あ」「い」「う」「え」「お」は入力できません。
- ※小さい「っ」の位置は、少し間をあけて再生されます。
- ※長音「ー」は、前の文字の母音（あいうえお）で再生されます。
- 「ん」の後の長音「ー」は「ん」で再生されます。

メニュー



モードのまわりかた

だいまうけん



ふしぎのもり



●タイトル画面

- ・名前の入力が終わるとタイトル画面になります。
- ・タイトル画面で「メニュー」を押すとメニュー画面になります。
- ・タイトル画面で文字盤を押すと、「ひらがなボード」のモードがはじまります。

●メニュー画面

- ・メニュー画面でハンドルを左右に操作するとモードを選ぶことができます。
- ・赤ボタンを押すと、そのモードがはじまります。
- ・各モードで遊んでいる途中で「メニュー」を押していくと、メニュー画面に戻ることができます。

ドラえもんたちとぼうけんに出かけて、ドライブごっこを楽しみながらひらがなを学習できるモードです。

●コース選択

- ・だいまうけんには、「ふしぎのもり」、「ふしぎのうみ」、「ひみつのくに」の3つのコースがあります。
- ・ハンドルで行きたいコースを選んで、赤ボタンで決定してください。

赤ボタンのマークが出ている画面では赤ボタンを押すと画面が進みます。

- ・レバーを前に倒すと、前に進みはじめます。
- ・レバーを倒し続けるとスピードが上がリ、手前に戻すとスピードが下がります。
- ・ハンドルを操作すると左右に動きます。
- ・草にぶつかっても大丈夫ですが、操作が上手になってきたら、スピードを上げて草をよけて楽しんでください。

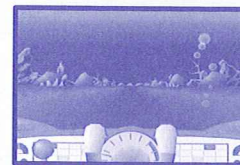


- ・しばらく進むと、画面にきらきらと何かが現れ、のりものが自動的に止まります。
- ・赤ボタンを押してください。

- ・現れたイラストの名前には、いくつかの空欄があります。
- ・○に入る文字を選んで文字盤を押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力できます。
- ・ヒントを押すと、イラストの名前を聞くことができます。
- ・正解したら赤ボタンを押して先に進みます。
- ・同じように繰り返して、全部で6回正解すると冒険が終わります。

※どのイラストが出るかはランダムです。

ふしぎのうみ

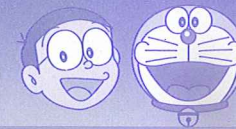


- ・操作方法は、ふしぎのもりと同様です。
- ・操作が上手になってきたら、スピードをあげてあぶくをよけたり、わざとあぶくにぶつかるように走ったりして楽しんでください。

ひみつのくに



- ・操作方法は、ふしぎのもりと同様です。
- ・四角い箱(?マーク)が出てくると、のりものが自動的に止まります。



ひらがな



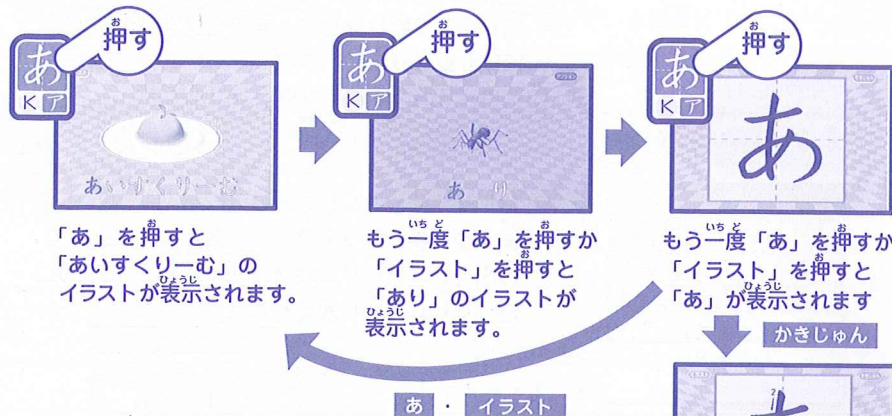
- ・メニュー画面で「ひらがな」を選ぶと、ひらがなのメニュー画面になります。
- ・「ひらがなボード」「ひらがなかるた」「ひらがなクイズ」の中から選んで、赤ボタンを押してください。



文字盤の大きな文字「ひらがな」を使います。

ひらがなボード

例) 「あ」の場合



もう一度「あ」か「イラスト」を押すと「あいくリーむ」に戻ります。

・同様な操作方法でいろいろな文字を押してみてください。

※文字ごとに表示されるイラストの数は異なります。

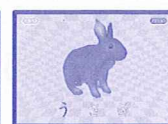
※小さい「や」「ゆ」「よ」「つ」、長音「ー」、濁点「ゝ」、半濁点「゜」は、書き順表示はありません。

文字が表示された画面で「かきじゅん」を押すと、書き順が表示されます。

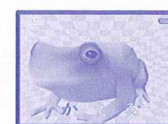
おうちのかたへ

- step 1 ボード：いろいろな文字のかたちや音をのびのびと学ぶためのモードです。
- step 2 かるた：画面で見たのと同じ文字を探して入力するモードです。
- step 3 クイズ：画面には答えが表示されないのて、文字を理解していないと正解できません。

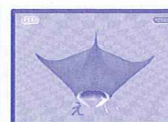
イラストの操作



ハンドルを使って、イラストを左右に回転させることができます。



赤ボタン、黄ボタンを使って、イラストを拡大、縮小することができます。



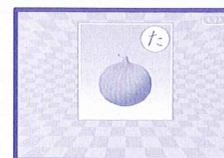
レバーを使って、イラストを上下に回転させることができます。



アクション

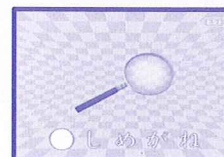
画面に「アクション」のマークが出ているイラストは、「アクション」を押すと、動いたり、音が出たりします。もう一度「アクション」を押すと止まります。

ひらがなかるた



- ・画面に表示された文字と同じ文字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、その文字とイラストの名前を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

ひらがなクイズ



- ・画面に表示されたイラストの名前の空欄に入る文字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、そのイラストの名前を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

おうちのかたへ

本来、ひらがなは1年生になってから習うものです。幼児期に文字に興味を持ったり、ひとつでも文字を読めるようになったときは、たくさんたくさんほめてあげてください。ほめられることで子どもも自信がついて、ますますやる気が芽生えます。

カタカナ



- ・メニュー画面で「カタカナ」を選べると、カタカナのメニュー画面になります。
- ・「カタカナボード」、「カタカナかるた」、「カタカナクイズ」の中から選んで赤ボタンを押してください。



文字盤の各マスの右下の小さな文字「カタカナ」を使います。

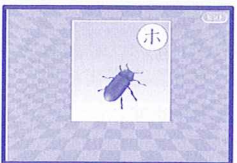
※カタカナのモードは、すべてひらがなと同じ内容をカタカナ表記にしています。

カタカナボード



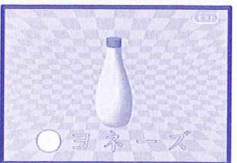
- ・カタカナを学ぶモードです。
- ・ひらがなボードと同様な操作方法で楽しんでください。

カタカナかるた



- ・画面に表示された文字と同じ文字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、その文字とイラストの名前を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

カタカナクイズ



- ・画面に表示されたイラストの名前の空欄に入る文字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、そのイラストの名前を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

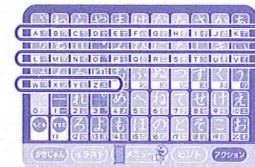
おうちのかたへ

幼児期にひらがなとカタカナを同時に覚えさせようすると、子どもは大変です。
日常生活の中でもカタカナは、たくさん使われています。
無理に教え込まずに、子どもが興味を持って質問してきたら少しずつ教えてあげるといいでしょう。

えいご

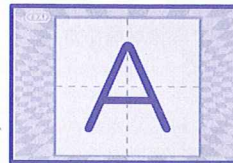


- ・メニュー画面で「えいご」を選べると、えいごのメニュー画面になります。
- ・「えいごボード」、「えいごかるた」、「えいごクイズ」の中から選んで、赤ボタンを押してください。



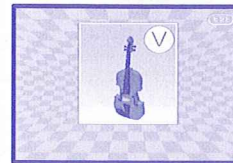
文字盤の各マスの左下、黄色の丸の上に書かれた文字「アルファベット」を使います。

えいごボード



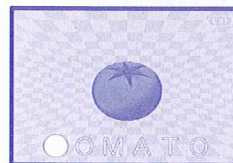
- ・AからZまでのアルファベットと英単語を学ぶモードです。
- ・ひらがなボードと同様な操作方法でAからZまでの文字盤を使って楽しんでください。
- ※えいごボードで表示されるイラストは、一文字につき、ひとつずつのみです。
- ※えいごボードには書き順表示はありません。

えいごかるた



- ・画面に表示されたアルファベットと同じアルファベットを文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、そのアルファベットとイラストの名前を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

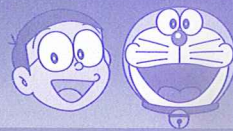
えいごクイズ



- ・画面に表示されたイラストの名前の空欄に入る文字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、そのイラストの名前を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

おうちのかたへ

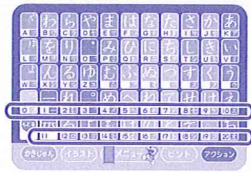
幼児期に本物の英語の音声に関心しむことはとても重要です。
テレビから出てくる音声を聞くだけでなく、一緒に声に出して楽しむことをおすすめします。



すうじ



- ・メニュー画面で「すうじ」を選び、すうじのメニュー画面になります。
- ・「すうじボード」、「すうじかるた」、「すうじクイズ」の中から選んで、赤ボタンを押してください。



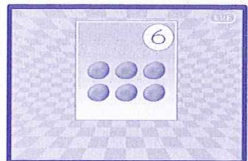
文字盤の各マス左下、氷色の丸の上に書かれた「数字」を使います。

すうじボード



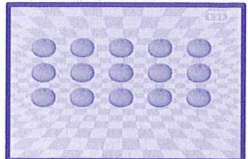
- ・0から20までの数字を学ぶモードです。
- ・ひらがなボードのモードと同様な操作方法で0から20までの文字盤を使って楽しんでください。
- ※すうじボードのモードで表示されるイラストは回転などの操作をすることはできません。
- ※10～20は書き順表示はありません。

すうじかるた



- ・画面に表示された数字と同じ数字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、その数字を聞くことができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

すうじクイズ



- ・画面に表示されたイラストの数を数えて、その数字を文字盤から探して押してください。
- ・まちがえても正解するまで入力することができます。
- ・「ヒント」を押すと、ドラえもんの声でイラストの数を数えてくれます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

おうちのかたへ

算数の基本は、数を数えることです。すうじクイズのヒント機能を使うと、画面のイラストをひとつずつ拡大しながら、ドラえもんの声で数えてくれるようになっています。たくさん聞いて、一緒に声に出して数えることをおすすめいたします。

クイズ

シルエットクイズ



おうちのかたへ

シルエットクイズでは、例えば、かぶとむしなのにわざとツノが見えない角度で出題する問題などがあります。ひらがなボードのモードでイラストを回転させて、ツノが見えない角度のかぶとむしを表示させたり、鉛筆や大根を先端から眺めたりなどして、物体をいろいろな角度から見ると違ったかたちに見えることを一緒に楽しんであげてください。

- ・メニュー画面で「クイズ」を選び、クイズのメニュー画面になります。
- ・3種類の中から遊びたいクイズを選んで、赤ボタンを押してください。

画面の中央にシルエットで表示されたイラストと同じものを下の3つから選んで答えるクイズです。

- ・ハンドルを使って答えを選び、赤ボタンで決定します。
- ・まちがえても正解するまで答えることができます。
- ・「ヒント」を押していくと、少しずつシルエットに色がついていき、3回押すと、答えを表示します。
- ・10問正解すると、終わりになります。

ブロッククイズ



おうちのかたへ

ブロッククイズは、色、数、位置など、いろいろな面から物体をくらべる力が必要になります。難しい問題に正解したときは、おおげさに喜んであげてください。「どうして分かったのか？」を質問すると、目を輝かせて説明してくれるのではないのでしょうか。

画面の中央で回転するイラストと同じものを下の3つから選んで答えるクイズです。

- ・ハンドルを使って答えを選び、赤ボタンで決定します。
- ・まちがえても正解するまで答えることができます。
- ・「ヒント」を押すと、答えと同じ向きで問題の回転が止まります。
- ・10問正解すると、終わりになります。

きおくりよくクイズ



おうちのかたへ

後半になると、出題のスピードもはやくなっていきます。もしかすると、表示されたイラストを名前で見えようとする大人よりも、子どもの方が得意かもしれません。

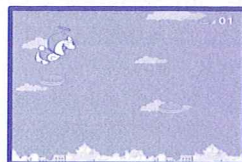
画面の中央に順番に表示されるイラストを覚えて、あったものを下の3つから選んで答えるクイズです。

- ・ハンドルを使って答えを選び、赤ボタンで決定します。
- ・まちがえても正解するまで答えることができます。
- ・「ヒント」を押すと、もう一度問題を見ることができます。
- ・10問正解すると、終わりになります。

タケコプターゲーム



- ・メニュー画面で「タケコプターゲーム」を選ぶと、ステージを選ぶ画面になります。
- ・1、2、3の順に難しくなります。
- ・ステージを選んで、赤ボタンを押してください。



- ・レバーでドラえもんを操作してどらやきを取るゲームです。

スペースゲーム



- ・メニュー画面で「スペースゲーム」を選ぶと、ステージを選ぶ画面になります。
- ・1、2、3の順に難しくなります。
- ・ステージを選んで、赤ボタンを押してください。



- ・ハンドルを使って岩をよけながら、アイテムをたくさん取ってください。
- ・岩にぶつくと、少しの間、動けなくなってしまう。

おうちのかたへ

文字の書き方は、紙と鉛筆を使っのびのびと練習するのが一番です。書き順のまちがいや鏡文字（左右反対の文字）などは、誰でもみんなな当たり前にしてしまうことです。あまり細かく注意するよりは、「書くことが楽しい」と思える環境をつくってあげることが大切だと思います。

「ボイスさいせい」のモードでのコミュニケーション遊びだけでなく、紙に書いた手紙をあげたりすると、「読みたい!」「書きたい!」という気持ちがよりいっそう高まることでしょう。

りったいずかん

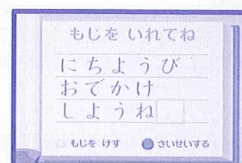


- ・メニュー画面で「りったいずかん」を選ぶと、ジャンルを選ぶ画面になります。
- ・「ドラえもん」、「むし」、「きょうりゅう」、「どうぶつ」、「やさい・くだもの」、「のりもの」の中から選んで、赤ボタンを押してください。
- ・「ひらがなボード」と同様な操作方法でイラストを回転、拡大、縮小することができます。
- ・「すすむ」を押すと、次のイラストを表示します。
- ・「もどる」を押すと、前のイラストに戻ります。
- ・「メニュー」を押すとメニュー画面に戻ります。
- ※立体図鑑の説明文は、幼児向けになるべく簡単な文章で表現しています。「ほたる」にも光らない種類があるなど、説明文が必ずしもその種すべての特徴をいいあらわしているとは限りません。ご了承ください。

「イラストの操作」
を見てください。

ページ 12

ボイスさいせい



入力した文字をドラえもんが読み上げてくれるモードです。

- ・「なまえにゆうりょく」と同じ方法で文字を入力します。
- ・黄ボタンを押すと入力した文字を一字ずつ消すことができます。
- ・「すすむ」を押すとスペース（すきま）をあけることができます。
- ・赤ボタンを押すと、画面の文字をドラえもんの声で読みあげます。
- ・「メニュー」を押すとメニュー画面に戻ります。
- ※入力できる文字は、ひらがな18文字までです。
- ※小さい「あ」「い」「う」「え」「お」は入力できません。
- ※小さい「つ」の位置は、少し間をあけて再生されます。
- ※長音「ー」は、前の文字の母音（あいうえお）で再生されます。
- 「ん」の後の長音「ー」は「ん」で再生されます。

「文字の入力方法」
を見てください。

ページ 8

おうちのかたへ

文章の入力は幼児にはとても難しいことですが、「覚えると、とても楽しい」ことを教えてあげてください。お子様へのメッセージを入力して再生してあげるなどのコミュニケーション遊びをおすすめいたします。